

科目	ゼミナールⅢ(J)	担当	黄 平国	履修学年	4年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

本ゼミは、人間の五感のうち、主に視覚・聴覚・触(力)覚・嗅覚に関するメディアの通信を研究対象とする。そして、これらの感覚を、教育、ビジネス(通販、ゲーム、レストラン)などの分野へ応用できる新しいシステム(アプリケーション)を構築し、高品質な通信サービスを提供することを目標とする。ゼミナールⅢ・Ⅳは、ゼミナールⅠ・Ⅱの研究をさらに発展し、問題をモデル化し、その解決方法の考案・検証を行う。

論文(報告)の作成や中間発表によって、専門知識、論文の書き方、プレゼンテーション能力を養成するとともに、情報ネットワークシステムの開発能力を身につける。

【履修注意】

ゼミナールは基本的に学生が主体的に運営する。ゼミナールの一員であることを意識しながら、互いにコミュニケーションを積極的に取ることが重要である。

【評価方法】

中間報告・中間発表(80%)、に受講姿勢(20%)を加味し、60%以上の評点を得た学生を単位認定する。なお、6回以上欠席した学生は単位認定しない。

【試験について】

試験は実施しない。

再試験対象者の条件:再試験は行わない。

【予習・復習】

予め決められた研究テーマや調査テーマの関連資料を調べ、予習しておくこと。講義後もディスカッションの結果や質問などを参考にし、発表内容の復習、修正を行い、理解を深めること。

【教科書】

購入教科書なし。適宜、資料やプリントを配布する。

【参考書】

購入教科書なし。適宜、資料やプリントを配布する。

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	ゼミナールの計画説明・研究進捗の説明
2	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
3	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
4	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
5	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
6	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
7	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
8	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
9	中間まとめ	卒研論文中間報告・今後の計画
10	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
11	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
12	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
13	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
14	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
15	卒業研究指導	問題のモデル化、解決方法の検討、進捗報告
16	まとめ	卒研論文中間報告・全体のまとめ・今後の計画